

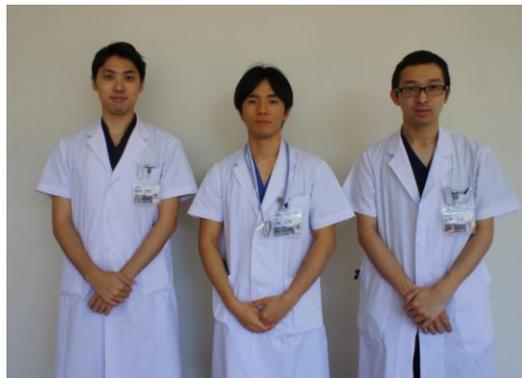
これから始まる研修への思い

2017.5 | 第1巻

研修医一年目 高畑翔太

初期研修が始まり、一ヶ月が過ぎようとしています。あっという間の一ヶ月でしたが、すでに今までの勉強と実際の医療現場での勉強の違いをとっても感じています。今まではまず知識が大切でしたが、実際には知識を身につけた上で動けないと意味がありません。手技はもちろん、治療方針の立て方であったり、患者さんとの会話であったり、実際に体験してみなければわからないことが多くあります。わからないこと、出来ないことがあるたびに上級医の先生方やコメディカルの方に力を貸していただくのですが、いつも優しく教えてくださいます。いい機会を与えていただいているので、積極的に前に出て、一日でも早く役に立てる医師になりたいです。

今はとにかく勉強で、毎日学ぶことばかりです。多くの先輩たちから知識、技術、考え方を学び、自分のスタイルを作っていきたいと考えています。



研修医一年目の皆さん

研修医一年目 松岡溪太

新研修医として幡多けんみん病院での臨床研修が始まって早くも1ヶ月が経とうとしています。まだまだわからないことも多く、その都度指導医の先生や看護師さんといった周りの医療関係者の方々にはお世話になりながらも日々勉強させていただきながら過ごしています。

幡多けんみん病院は幡多地域の中核病院ということもあり、様々な疾患を経験することができます。これは私が幡多けんみん病院を研修先を選んだ理由の一つでした。指導医の先生も臨症的な考え方を指導して下さるので、今後の研修でも疾患一つ一つに対してそういう思考で当たっていくことを忘れないようにしていきたいと考えています。またこの病院ではたくさんの手技も経験することができます。そういった面で成長していくことも研修の目標の一つにしています。

これから研修が本格的に始まりますが、様々なことを吸収し医師としても人としても大きくなっていけるよう頑張りたいと思います。

研修医一年目 山崎 大智

幡多けんみん病院は、高知県西部、幡多地域の医療を支える役割を持つ病院です。そして、先生方やコメディカルの方々もその自負を持って働いておられます。自分たちが診なければ、遠く高知市まで患者さんを向かわせることになる、そうはさせたくないという意識を誰もが持っておられます。自分が幡多けんみん病院での研修を希望したのは、知識・技術の習得はもちろんですが、そういった精神性にも共感を覚えたからです。

また、先生方全員の医局と事務の方々が1つの部屋内にあり、どの科の先生ともコミュニケーションが取りやすく、病院全体の雰囲気がとても仲の良いものになっています。先生方に限らず、看護師さん、技師さんも研修医を応援し、指導をして下さいます。一つの診療科に原則研修医が一人というプログラムなので、すべて自分が手技などを独占できるとも密度の高い環境に身を置けます。初期研修にはうってつけの病院だと思います。

高知県立幡多けんみん病院
住所：〒788-0785 高知県宿毛市山奈町芳奈 3-1
TEL：(0880) 66-2222
URL：<http://www.pref.kochi.lg.jp/hata/>

